|  |
| --- |
| 第15回災害対策委員会議事録 |
| 日　時 | 平成30年5月27日（日）13：30～16：00 |
| 場　所 | 榊原病院　第一研修室 |
| 参加者 | 辻（委員長）、長谷川（四日市ブロック）、福澤（津ブロック）、岡（松阪ブロック）、西村（熊野ブロック）、三上（オブザーバー）欠席：東（桑名ブロック）、竹本（鈴鹿ブロック）、藤岡（伊賀ブロック）、高柳（伊勢ブロック） |
| 議　題 | １．今年度の目標について２．災害対策委員会「活動報告」３．今年度の活動（次回研修会）について４．その他 |
| 議事内容 | １．今年度の目標について　初年度（平成28年度）は、災害対策委員会の「災害対策計画」を作成。平成29年度は、研修会「HUGを使って避難所を体感してみよう！」を実施。今年度以降の目標を検討していく必要がある。　２． 別紙、災害対策委員会「活動報告」　三上さんより　・当委員会は14回の開催実績がある。平成29年度は計4回。　・平成29年度の取組内容①自殺予防研修会のへの参加②災害対策研修会の開催③災害対策委員の連絡体制・連携強化→メーリングリスト+LINEグループ作成、懇親会　・平成30年度の取組予定（案）　　①災害対策委員会の開催　　②P協会ホームページの「災害対策ページ」を運用　　③災害対策研修会の開催　・平成29年度研修会「HUG」アンケート結果について　　HUGの貸し出しについての質問があったが、その後特に問い合わせはなかった。　　医師協会でもHUG研修の案内があった。　・P協会 総会・実践報告会・例会アンケート結果についてで　・桑名の障害者施設（身体系）で、避難所をどのように運営していくかを考えていくという取り組みをするらしい。新聞に掲載されていた。・今年度も自殺予防研修会を開催予定。テーマは、「支援者支援」。　３．今年度の活動について＜次回研修会について＞・避難所等で精神症状が悪化したケースの対応について研修会を計画する？リアルな設定を考えて、グループで話合うのはどうか。テーマは、「災害事例検討会」？事例は、2、3準備する必要ある。模擬回答ではないが、話し合う視点やポイントを伝える必要はある。・平成32年3月に研修会を開催できるように準備していく。・シチュエーション：避難所（小学校の体育館・教室等）での対応。発災から二週間経過した時点。・どのような立場での支援？：三重P協会から派遣されてきた精神保健福祉士として援助。・例えば…避難所での精神症状悪化（他害）ケース。家にひきこもって、避難所に来ないケース。避難所での自傷行為への対応。母子家庭で母親が受傷し、子一人で避難所へきたケース、避難所で軽犯罪を起こしたケース、「連日働き詰めの職員がいる。代わりの職員がいない。」など。　・災害対策委員でロールプレイをする？　・精神版のHUGを作る？まずは研修をしてみて、そこで出た意見を集約して作成。HUGを作って、その内容を年々グレードアップしていくのも一案。・まず今年度は精神版HUGを作る→実際委員会の中で使ってみて、手直ししていく→来年度平成32年3月に研修会が実施できるように準備。・手直しが必要なため、カードは厚紙コピー作成し最終的にラミネート？・実在しそうな事例を各自でいくつか考え、次回の委員会で発表すること。その際、グループで話し合うポイントも考えておく必要あり。・P-HUGなど、名称も考えていこう。・次回議題次回研修会について、上記のシチュエーションでいいかどうか本日欠席のメンバーの意見も踏まえ、再検討する。各自考えた事例を発表し、選定する。４．その他　・HP「災害対策のページ」を整えたい。年度末に伊賀昴会の田村さんにお越しいただけるように調整する。・実践報告会の中で、活動報告をする方向で進める（次回は12月）。三上さんがたたき台を作成。発表は全員で、メインで発表する人を次回決める。・委員の入れ替わりがあるため、メーリングリストのメンバーも変えていく必要がある。 |
| 次　回 | 平成30年9月1日（土）13：30～　榊原病院 第一研修室 |